

ハリアー モデリスタ セレクション

バックドアエアロプレート 取付要領書

品番:D2645-63310
MSD16-48004

設定型式:MXUA8#/AXUH8#/AXUP85

設定グレード:全グレード

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、バックドアエアロプレートの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。



本製品と純正用品のルーフスポイラーを同時装着する場合、先に純正用品のルーフスポイラーを取り付けて下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 両面テープを貼り付ける部分は、必ずイソプロピルアルコール(IPA)で脱脂して下さい。
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- ボディーコートが塗布されている車両はボディーコートを剥離して下さい。
(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう)
ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行っても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。
ボディーコート除去後は、イソプロピルアルコール(IPA)等で脱脂をきちんと行なって下さい。

重要 ■両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマーN-200を本品に添付)
プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。

重要 ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。

- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、イソプロピルアルコール(IPA)等で完全に拭き取って下さい。

重要 ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。49N(5kgf)

取り付け完了後の点検・注意事項

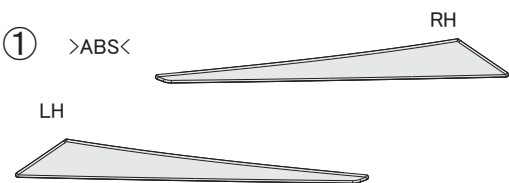
- バックドアエアロプレートが、車両に確実に取り付けられているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、バックドアエアロプレート及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、24時間程度は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両とバックドアエアロプレートとの間に隙間が発生するおそれがあります。)



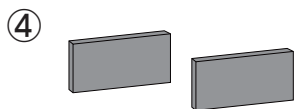
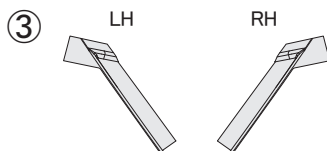
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品

① >ABS<



② >ABS<

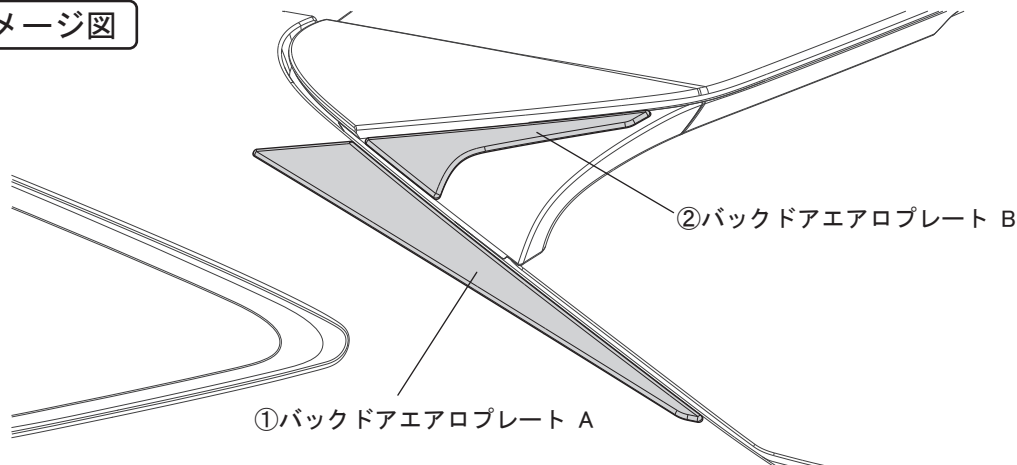


No.	品名	個数
①	バックドアエアロプレート A	R/L 各1
②	バックドアエアロプレート B	R/L 各1
③	位置決めゲージ	R/L 各1
④	位置決めシート	2
⑤	PACプライマー N-200	1
⑥	取付要領書	1

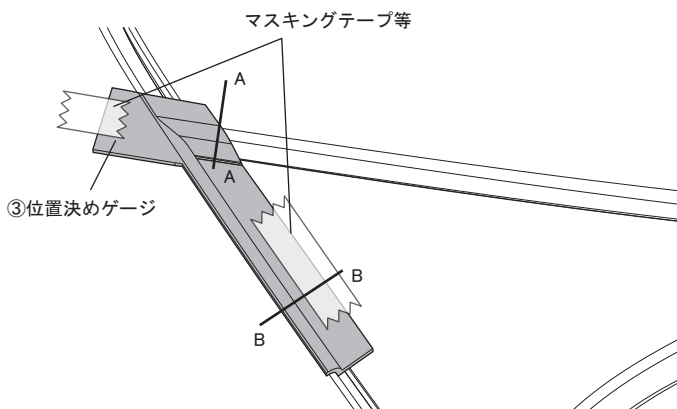
取付手順

(本紙はLHを示す。RH側も同様の作業を行う。)

完成イメージ図

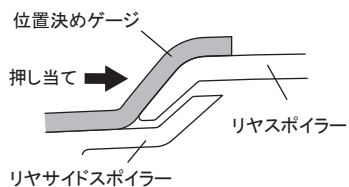


① 仮組とプライマーの塗布

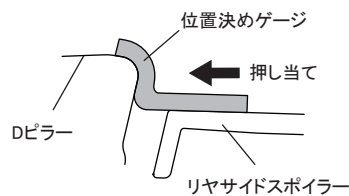


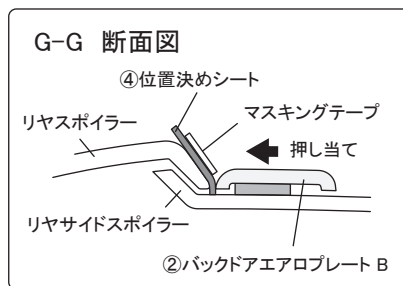
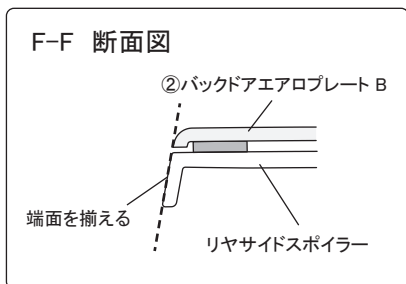
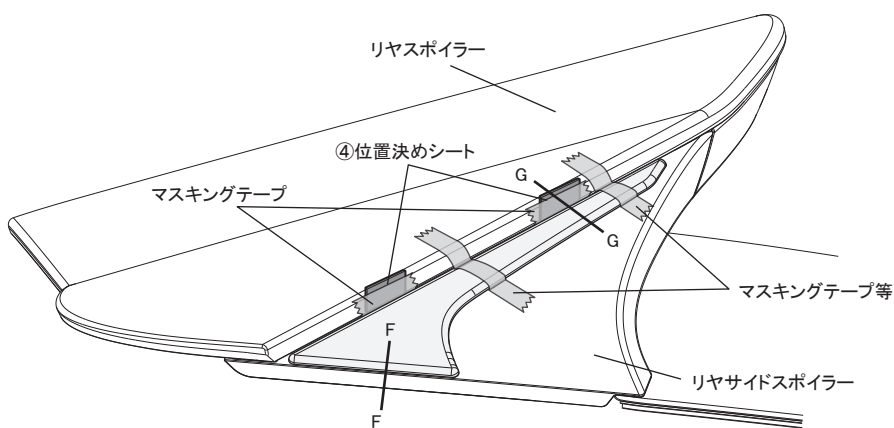
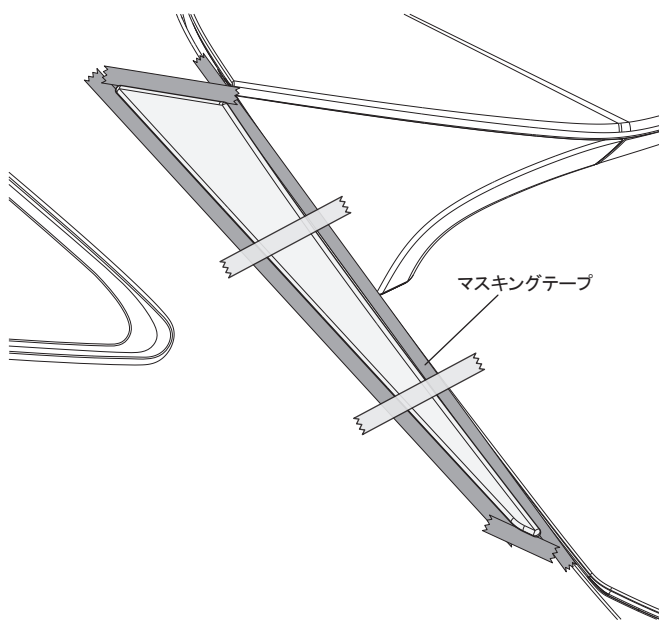
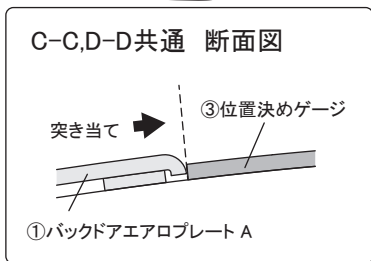
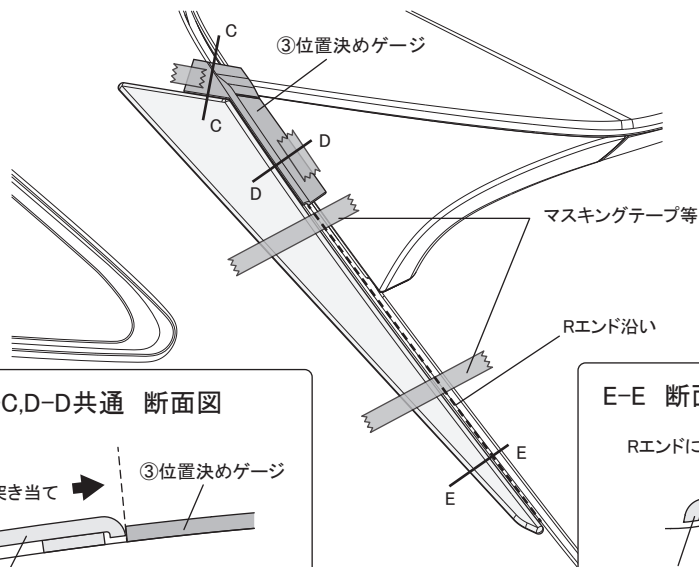
1. 左図の要領で、③位置決めゲージを取り付け、マスキングテープ等で固定する。

A-A 断面図



B-B 断面図





2. 左図の要領で、③位置決めゲージを基準に、車両Dピラーに①バックドアエアロプレートAをかぶせ、マスキングテープ等で仮固定する。

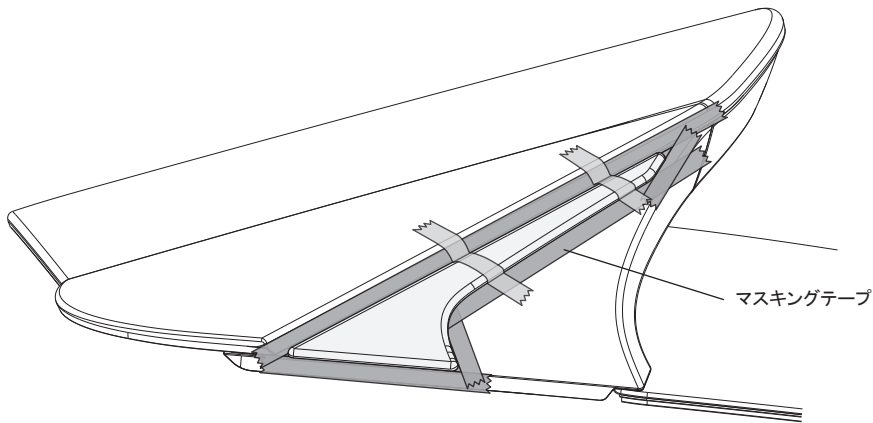
3. ③位置決めゲージを取り外し、①バックドアエアロプレートAの外周に合わせて、マスキングテープを貼り付ける。

4. ①バックドアエアロプレートAを取り外す。

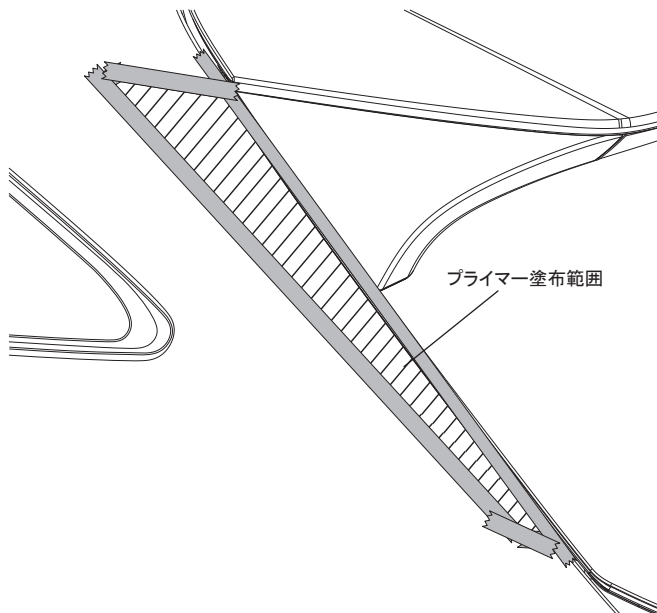
5. 車両バックドアを作業しやすい位置まで開ける。

6. 左図の要領で、④位置決めシートをマスキングテープで固定する。

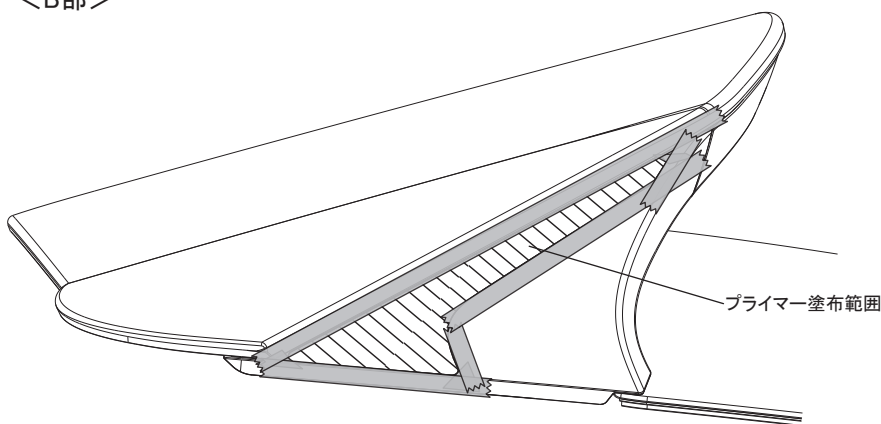
7. ②バックドアエアロプレートBとリヤサイドスポイラーの端面を揃え、④位置決めシートに押し当て、マスキングテープ等で仮固定する。



<A部>



<B部>



8. ④位置決めシートを取り外し、
②バックドアエアロプレートB
の外周に合わせて、マスキング
テープを貼り付ける。

9. ②バックドアエアロプレートB
を取り外す。

10. プライマー塗布範囲（左図斜
線部）を清掃後、イソプロピル
アルコール(IPA)で一方向に拭
いて脱脂する。

11. プライマー塗布範囲(左図斜線
部)に⑤PACプライマーN-200
を塗布する。

 アドバイス

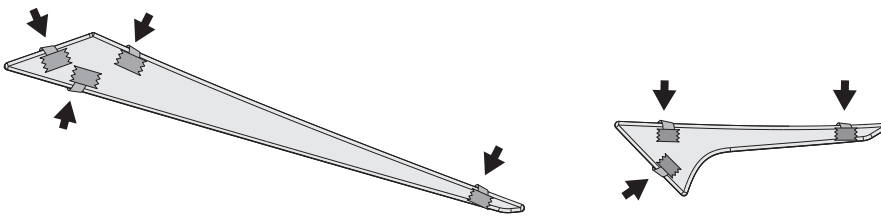
- ・ PACプライマーN-200は、特に
白色塗装面を黄変させますの
で、マスキングするか、はみ
出したプライマーは、イソプ
ロピルアルコール(IPA)等で
拭き取って下さい。
- ・ PACプライマーN-200塗布後は
常温で10分間以上放置し乾燥
させて下さい。
- ・ ボディーコート処理されてい
る車両は、マスキングをして
両面テープ貼り付け部分の
ボディーコートを除去して
下さい。

12. プライマー完全乾燥後、マスキ
ングテープを剥がす。

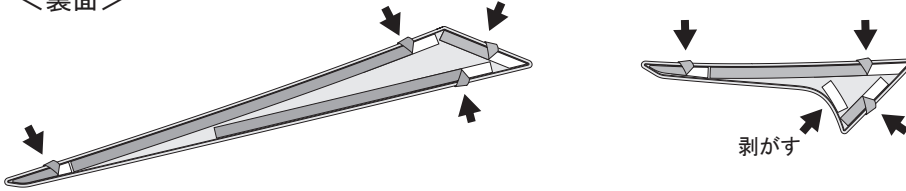
13. バックドアを閉める。

③ 取り付け準備

<表面>

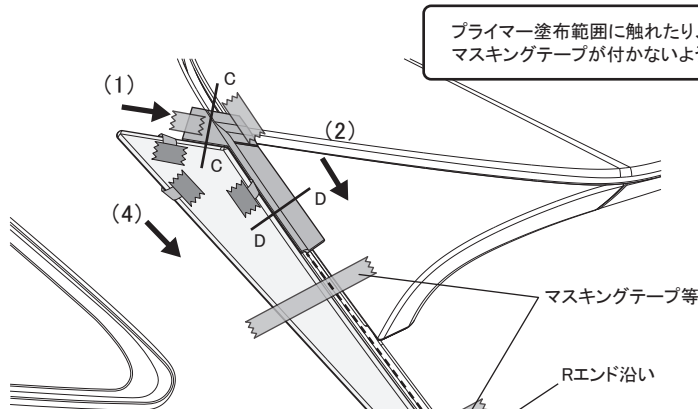


<裏面>

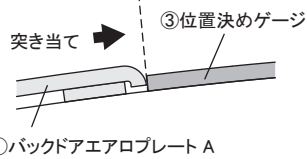


- ①, ②バックドアエアロプレート
の両面テープ離型紙を一部剥
がし、表面に折り返してマスキ
ングテープで貼り付ける。

④ 取り付け

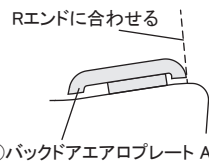


C-C,D-D共通 断面図



①バックドアエアロプレート A

E-E 断面図



①バックドアエアロプレート A

- 仮組時の手順を参考に、再度
③位置決めゲージを固定する。

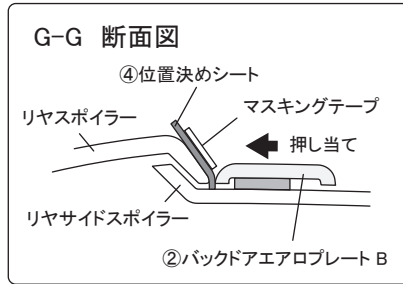
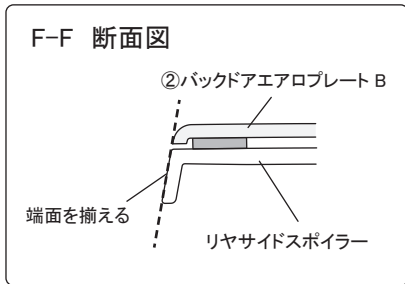
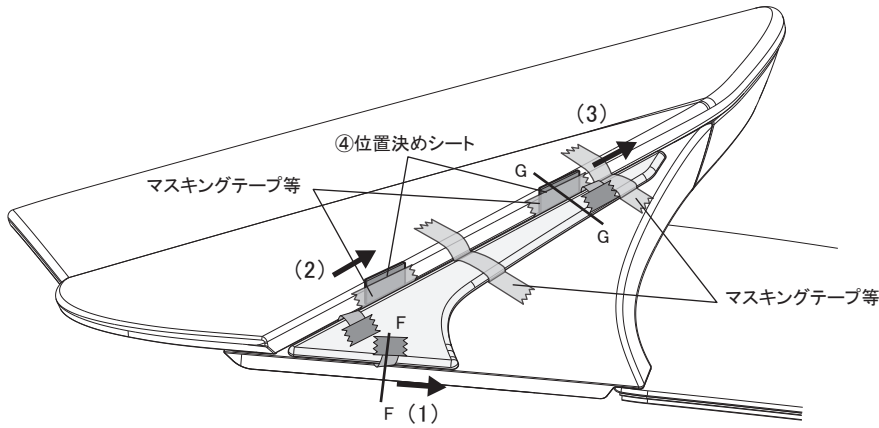
- 左図を参考に、③位置決めゲ
ージを基準に、車両Dピラーに①
バックドアエアロプレート Aを
かぶせ、マスキングテープ等で
仮固定する。

- 両面テープ離型紙を左図の
(1)～(4)の順に引き抜きなが
ら圧着する。



アドバイス

- 両面テープの貼り直しをする
と、接着力が極端に低下しま
す。
また、製品に亀裂が入るおそ
れがありますので、気を付け
て作業してください。
- 離型紙が途中で切れない様に
バックドアエアロプレートを
少し浮かしながら離型紙を引
き抜いて下さい。
- 両面テープの圧着49N(5kgf)
程度の力で行って下さい。



4. 車両バックドアを作業しやすい位置まで開ける。
5. 左図の要領で、④位置決めシートをマスクングテープで固定する。
6. ②バックドアエアロプレート B とリヤサイドスポイラーの端面を揃え、④位置決めシートに押し当て、マスクングテープ等で仮固定する。
7. 両面テープ離型紙を左図の(1)～(3)の順に引き抜きながら圧着する。

👉 アドバイス

- 両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。また、製品に亀裂が入るおそれがありますので、気を付けて作業してください。
- 離型紙が途中で切れない様にバックドアエアロプレートを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- 両面テープの圧着は49N(5kgf)程度の力で行って下さい。

8. バックドアエアロプレートの浮き・剥がれがないかを確認し、再度両面テープ貼り付け面を圧着する
9. マスクングテープ等を全て剥がし、清掃する。